

ひろの

議会だより



幼稚園児のみかん狩り

追跡レポート(新春拡大版)

短大と専門学校も奨学金の対象に

広野町奨学資金貸与条例の一部を改正…… 2

12才まで医療機関の窓口負担が無料に(条例改正)…… 4

豪雨の被害額は3,500万円(委員会報告)…… 11

7議員が町政を問う(一般質問)…… 13



子どもたちはまちの宝 (児童館に集う小学生)

No.93

平成19年1月19日発行

インターネットメールアドレス

gikai@town.hirono.fukushima.jp

平成18年第4回定例会は、12月13日から14日までの2日間の会期で開かれました。町長から町政全般についての経過報告が述べられるとともに、「広野町国民健康保険条例の一部を改正する条例」、「広野町乳幼児および児童医療費の助成に関する条例の制定」、「広野町奨学資金貸与条例の一部を改正する条例」をはじめ、一般・特別会計補正予算案など、提出された14の議案を慎重に審議し、すべて原案のとおり可決しました。

また、議員発議として提出された「療養病床の廃止・削減計画の中止と介護保険の充実等を求める意見書」など、3つの意見書を原案どおり可決したほか、一般質問では7人の議員が、それぞれ町の対応や考えを問いました。

新たに 短大と専門学校も対象に

「広野町奨学資金貸与条例の一部を改正する条例」を可決



まちの将来を担う中学生（健康マラソン大会）

追跡レポート

新春拡大版

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成18年第1回定例会● 新妻 良平 議員

奨学資金の貸出範囲の拡大を

奨学資金については、4年制大学に限らず、短大や専門学校等に進む子どもにも枠を広げて貸し出してもらえませんか。

貸与する方向で検討したい

専門学校等に進学する方からも問い合わせがありますので、枠を拡大して貸与する方向で検討します。

議員の指摘により公平・公正な奨学資金条例が成立

当初示された条例案には、「身体が強健であること」という文言と「専修学校専門課程 月額5万円以内、短期大学 月額7万円以内、大学 月額10万円以内」という貸与額が明記されていたため、多くの議員から意見が出されました。結果、町側が条例案を訂正して差し替えた後、可決されました。

学校によって貸与額に差をつけた理由はないか

鈴木正範議員 なぜ学校の種類によって奨学金の貸与月額に差が付くのか、一律10万にならなかつた理由はなんですか。

鯨岡教育グループリーダー 財源的なものと過去の平均的な貸与額を勘案して制定したものです。

大学院も対象にすべきではないか

塩 史子議員 今は、たいへん高学歴になって、大学院に行く人もかなりいると思います。専門学校や短期大学にまで範囲を広げたいわけですから、この際、大学院まで考えてみる必要があるのではないですか。

芦川教育長 大学院と大学とは意味合いが違いますので、奨学金の対象範囲は大学までとしています。

障害者も健常者と同様に扱つべきではないのか

中津伸一議員 条例の中に「品行が正しく学術にすべし、身体が強健であること」とありますが、健常者以外は対象にならないのですか。

鯨岡教育グループリーダー この内容等については再度精査して行きたいと思っています。

修学意欲をそそるために大学院も認めるべき

猪狩新一郎議員 大学まで奨学金を借りていたのに、大学院からは借りられないとなれば、たいへん困ると思います。次に見直しをするときは、大学院まで認めるべきだと思います。

貸与額に差をつけるのは条例の目的に反するのではないか

黒田政徳議員 条例の目的に「教育の機会均等をはかる」とあるにもかかわらず、貸与額を変えるのは機会均等なのですか。専門学校生は4畳半に住めよ、大学生はバストイレ付きに住んでもかまわないよ、というような金額の差だと思いませんか、このことも見直すときには考えてください。

申請者の状況に合わせた寛大な措置を

新妻良平議員 奨学金の貸与範囲拡大にあたっては、ほかの市町村も参考にしたいのですか。また、重複の借入れを禁止しています。が、どうしても余裕がなければ10万円でもやって行けないわけですし、親が広野に住んでいる子ども

今定例会で訂正するのが本来のあり方ではないか

佐川栄蔵議員 教育グループリーダーから後で良く見直しますという答弁が出ましたが、条例ですから次の定例会などと言わずに今定例会の会期中に訂正するものは訂正し、きちっとした条例をつくつておくべきだと思います。

山田町長 暫時休議願います。（休議後、条例案は差し替えに）

奨学金は一律

10万円

以内

議員発議により 意見書を国に提出

療養病床の廃止・削減計画を中止せよ

提出者 塩 史子 賛成者 松本浩司、渡邊正俊

【要旨】

医療制度改革関連法の成立により、今後6年間でおよそ6割の療養病床が削減されることになった。

私たちは、地域住民が安心して医療や介護を受けられるよう療養病床の廃止・削減計画等を中止するよう強く要望する。

【提出先】

内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣

リハビリの日数制限を撤廃せよ

提出者 塩 史子 賛成者 松本浩司、渡邊正俊

【要旨】

診療報酬の改定でリハビリ治療の日数に上限が設けられ、障害児のリハビリ施設も限定されるようになった。

これは、患者や障害児のみならず、関係する医療機関にも大きな影響を与えることから、日数制限等を撤廃するよう強く要望する。

【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣

道路特定財源を一般財源化するな

提出者 渡邊正俊 賛成者 松本浩司、塩 史子

【要旨】

道路整備が地方の発展に必要不可欠であることを十分認識して道路特定財源を一般財源化しないとともに、地方への配分比率を高めるよう強く要望する。

【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、経済財政政策担当大臣

こんなことが決まりました 条例制定・改正など



たわわに実ったみかんに思わずニコリ（小学生みかん狩り）



もぎたてのみかんは味も格別

国保および国保以外の保険加入者（社会保険、健康保険組合等）のうち、中学校入学前（満12歳）までの乳幼児および児童については、平成19年4月診療分から医療機関での窓口負担が無料になります。

これは、広野町独自の取り組みとして、乳幼児および児童の健康増進をはかるとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、これまでの小学校入学前（満6歳）から対象年齢を引き上げたものですが、これにともない「広野町国民健康保険条例の一部を改正する条例」および「広野町乳幼児および児童医療費の助成に関する条例の制定について」をそれぞれ可決しました。

子育て世帯の経済的負担を軽減

中学校に入学するまで 医療機関の窓口負担を無料化

◆主な審議内容◆

○サッカー国際人育成支援事業にともなう男子寄宿舎およびクラブハウス用の家具類を、(株)国分（いわき市）が3,402万円で落札したため、同社との契約締結を承認しました。

○同じく、男子寄宿舎およびクラブハウス用のトレーニング機器類を、(株)オノヤスポーツ（福島市）が1,784万円で落札したため、同社との契約締結を承認しました。

○平成20年4月から現在の老人保健制度が「後期高齢者医療制度」に変わりますが、この事務を処理するため、福島県内すべての市町村が加入して「福島県後期高齢者医療広域連合」が組織されることから、それらの設置について可決しました。

○本宮町と白沢村が、平成19年1月1日から合併して「本宮市」になることから、福島県市町村総合事務組合で所定の手続きが行われました。これにより、福島県内の市町村数は60に減少します。

豪雨災害の復旧に3,390万円

12月補正予算

12月定例会に提案された一般会計補正予算ならびに5特別会計補正予算は、一般会計は主に豪雨被害にともなう災害復旧費等の計上で、特別会計は主に国民健康保険および老人保健の療養給付費等の不足による追加計上でした。

納税者に対する 事業不履行ではないか

猪狩新一郎議員 今年度は、災害復旧工事を優先して行うとして当初予算で組んだ道路橋梁費を大きく減額しています。突発的な災害であったとはいえ、当初予算の組み方が甘かったのではありませんか。



今年度の整備が見送られた町道高萩～田中線

3月・4月になれば、水田の農作業も始まります。その際に水路や農道ができていないとなれば、納税者に対する事業不履行だと考えます。納税者や地権者のことを考えて間に合わせるのが建設課、あるいは広野町を預かる町長の責任だと思いますが、いかがですか。

山田町長 予想もしない災害により、財源が非常に厳しくなりました。検討した結果、災害復旧を急ぐこととして、予算を落とすことにしました。これからも、地域住民に迷惑をかけぬよう真剣に考えて進めて行きます。

12月補正の状況 (会計別予算額)

	予算額	補正額
一般会計	47億936万円	2,401万円
国民健康保険特別会計	6億2,335万円	4,915万円
老人保健特別会計	7億3,925万円	6,816万円
公共下水道事業特別会計	2億4,453万円	477万円
農業集落排水事業特別会計	3,558万円	48万円
介護保険特別会計	2億6,434万円	224万円

12月補正の主な内容

○農業施設災害復旧費	1,150万円
○土木施設災害復旧費	2,240万円
○国民健康保険療養給付費	2,348万円
○老人医療給付費	6,816万円

開通式の経費を業者に 出させて良いのか

中津伸一議員 11月1日に町道中央～山ノ神線の開通記念式典が行われましたが、その費用の大半は工事に関係した業者が実行委員会をつくらせて拠出したと聞きました。こんなことをしていたら官制談合の疑いを持たれるではありませんか。

塚越助役 式典の中には交通安全祈願祭といった神事も含まれていることから、町としては遠慮したわけですが、以後、十分注意して執行します。

独身者に結婚をすすめるような事業を考えているか

中津伸一議員 来年度予算の作成に際しては、結婚をすすめるような事業を展開し、みんなで広野町の独身者を少しでも減らして行くような姿勢を持たなければならぬと考えていますが、町長はどうか考えますか。

山田町長 鋭意努力しながら進めて行きたいと考えています。

農家を守る何らかの施策は考えているのか

猪狩新一郎議員 国・県は、地域営農事業として、個人は4ヘクタール、団体は20ヘクタール、それぞれ大型機械を取り入れて共同事業を行い、あまった労力は野菜、花き、畜産などに組み入れるということですが、町長は、広野町の農家を守って行く施策は考えているのでしょうか。

山田町長 今後いろいろな政策を考えながら調査・勉強し、より良い農業関係の見直しをして行きたいと考えています。

学校でいじめはないのか

猪狩新一郎議員 テレビ等では、子どもの自殺や陰険ないじめが必ず以上に論じられ、放映されています。広野町でもいじめはあると聞いていますが、把握していますか。

芦川教育長 小・中学校合わせて600人近い児童・生徒がおりますので、トラブルはありますが、いじめに関する、また、それを助長したというような報告は1件も受けていません。

議会日誌

- 10月2日 栃木県河内町議会広報調査特別委員会来町
- 3日 宮城県利府町議会広報編集特別委員会来町
- 6日 広報委員会 全員協議会
- 11日 双葉地方町村議会議員交流スポーツ大会
- 19日 町村議会議員研修会
- 25日 町村議会議員研修会
- 11月7日 町村議会広報研修会
- 8日 双葉地方広域圏議会運営委員会
- 9日 双葉地方町村議会議員研修会
- 9日 山形県最上郡舟形町議会広報編集特別委員会来町
- 10日 総務常任委員会
- 13日 文教厚生常任委員会
- 13日 双葉地方水道企業団議員研修会
- 15日 産業常任委員会
- 17日 双葉地方広域圏消防厚生常任委員会
- 17日 双葉地方広域圏保健衛生常任委員会
- 20日 双葉地方広域圏総務常任委員会
- 21日 双葉地方広域圏議会運営委員会
- 22日 町村議会議長全国大会
- 22日 双葉地方町村議会議長会行政調査研修会
- 27日 双葉地方広域圏定例議会第3回臨時会
- 30日 議会運営委員会
- 11日 議会運営委員会
- 13日 第4回定例会
- 13日 議員全員協議会
- 26日 広報委員会

通学体制の指導徹底を

渡邊正俊議員 最近の小・中学校における通学体制は、車での送り迎えが多くなっています。遠くから通う子どもほど体力の低下が目立つといった統計データもありますが、学校では現在どのような指導をしているのですか。

吉川教育長 原則としては徒歩通学が基本ですが、中学生は2キロ以上で自転車通学を許可し、それ



新学期が始まりたくさんの荷物を持って登校する小学生

以外はバスを使っていた方がいいです。体力低下や子供の安全面を含め、きちつと対応して行きます。

町民体育大会を見直すべきではないか

小磯利雄議員 予定では、来年は町民体育大会を開催する年だと思いますが、関係者のご苦労とその効果を考えた場合、その見直し時期にきていますか。

山田町長 私も見直しの方向で検討しなければならぬと考えています。

保健や福祉に係るグループは統合すべき

中津伸一議員 現在、町の福祉や医療は町民保健グループと福祉環境グループで取り扱っています。が、まぎらわしいために、高齢者などは、どちらの窓口に行けば良いのかわからない状況にあります。統合して町民にわかりやすい体制にすべきではありませんか。

小松町民課長 グループ制になり3年が経過しましたので、見直すところは見直さなければなりません。

んが、現在の状況ではそれらの方々の利便性を考慮しつつ、横の連絡を取りながら対応するしかないかと考えています。

ふるさと農道から小学校に上る道路の整備を

猪狩新一郎議員 小学校は、雨の日の朝ともなると、総合グラウンドの周りの道路が子どもを送り込んできた車でたいへん混雑して危険な状況にあります。北側にふるさと農道も通っているわけですから、そこから小学校に上る道路を整備してどうかと考えています。来年度予算に組み込む考えはありますか。

山田町長 私も前から懸念していますので、前向きに検討します。



ふるさと農道から小学校北側へと続く歩道

備品購入費の負担割合はどうなっているのか

塩 史子議員 購入する備品のリストがたいへん数多くありますが、県やJFAアカデミーも負担するのですか。

根本企画グループリーダー この事業費は、福島県の補助金と広野町の負担金でまかれますが、福島県が5分の4、広野町が5分の1の負担です。

地元業者に対する配慮が欠けているのではないか

中津伸一議員 町長は選挙公約の中で地元商業の活性化をはかりました。地元を利用しますと言って町長になったわけですが、土木工事や随意契約工事は地元を優先し、物品に関しては地元を厳しくしています。今回のような高額な取引は、地元業者には何十年かに1回しかないわけですから、この結果を真剣に受け止めてください。

山田町長 今後、地元企業の活性化につながるよう精一杯努力して行きます。

第3回臨時会

人事委員会勧告どおり 期末手当を減額

11月30日に平成18年第3回臨時会が招集され、1日の会期で開かれました。ここでは、2006年福島県人事委員会勧告^(※)にならった「町議会議員の報酬および町長等・職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例」や「福島県知事選挙費」および「福島県議会議員補欠選挙費」の専決処分など、提出された5議案をすべて原案のとおり可決しました。

議会議員の12月期末手当が100分の5減額されました

2006年の福島県人事委員会勧告にない、議会議員の12月期末手当支給割合を、これまでの「100分の175」から「100分の170」に改めるため、「広野町議会議員の報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」を可決しました。

町長等および教育長の12月期末手当が100分の5減額されました

前件と同様に、町長等および教育長の12月期末手当支給割合を、これまでの「100分の175」から「100分の170」に改めるため、「町長等の給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例」ならびに「広野町教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例」を可決しました。

役場職員の12月期末手当が100分の5減額されました

前件と同様に、職員の12月期末手当支給割合を、これまでの「100分の160」から「100分の155」に改めるなど、「職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」を可決しました。

(※)福島県人事委員会勧告
県内民間事業所の従業員の給与水準について毎年調査を行い、県職員の給与水準と比較の上、これらを均衡させること（民間準拠）を基本に、給与改定等の勧告を行っています。

第3回臨時会の補正結果

一般会計 予算額 46億8,534万円
(補正額 510万円)

補正の主な内容

- 福島県知事選挙費 420万円
- 福島県議会議員補欠選挙費 202万円

議会を傍聴してみませんか

「議会だより」は、議会での審議をできるかぎり皆様に伝えるため、審議の内容を抜粋・要約して掲載しています。次の定例会は3月です。傍聴の手続きは、議会事務局で住所と氏名を記入するだけです。関心のある方はぜひ傍聴にお越しください。

【広野町議会事務局
電話0240(27)4165】



冬の間もパークゴルフが楽しめるニッ沼総合公園

議会運営委員会

開催日 平成18年12月11日

- 委員長 猪狩 新一郎
- 副委員長 松本 浩司
- 委員 中津 伸一
- 委員 塩田 史子
- 委員 渡邊 正俊

平成18年第4回定例会の日程および提出予定議案、陳情書等、地方自治法の一部改正にともなう議会会議規則・同委員会条例の改正、一般質問の方法について審議しました。



工事が進む男子寄宿舎建築現場

総務常任委員会

地元商工業者の活用を要請

開催日 平成18年11月10日

- 委員長 司 範一郎
- 副委員長 浩 正伸
- 委員 本木 津狩本
- 委員 松鈴 中猪坂
- 委員 渡邊 正俊

調査の結果

(1) 国際人育成支援事業

各工事とも10月中の天候不順により、当初計画より数日遅れていますが、今後、円滑な工事管理に努め、工期内完成に向け最善の努力をするとの報告を受けました。また、JFAアカデミー福島から男子生徒の人員体制について、当初計画の最大80人から90人にするための修正案が提出されたため、設計変更にもなう請負契約の変更契約が必要である旨の説明を受けました。なお、施業者に対して、再度



男子寄宿舎の現場視察（下北迫岩沢）

地元商工業者の活用を要請し、できるかぎり利用したいとの返答を得ました。

(2) 地域間・世代間交流と遊休地の活用

広野町も国・県の動きに対応するために、「ふくしま定住・二地域居住拡大プロジェクト」事業に参加していますが、現在は情報を発信するための情報収集および調査を実施しているとの報告を受けました。また、町有の遊休地については、すでに調査済みであり、今後、各関係機関等と協議しながら、具体的な施策について検討して行く旨の説明を受けました。

産業常任委員会

豪雨被害は約3,500万円

開催日 平成18年11月15日

- 委員長 俊平 蔵長
- 副委員長 正良 栄久
- 委員 邊妻 川辺
- 委員 渡新 佐渡

調査の結果

(1) 平成18年度産米の生産目標

今後の本町農業の振興をはかるには、集落営農の推進も大きな課題ですが、環境や健康をキーワードにした新たな農業政策の必要性を強く認識しました。

また、広野産米のブランド化をはかる観点からも、特別栽培米の

(2) ニツ沼総合公園内直売所の開設

直売所の開設にあたっては、特定の生産者だけでなく、希望する多くの生産者が参加できるように配慮し、販売物の品質や鮮度の保持にも努めて運営するよう要望しました。



春に新装オープン予定の直売所（ニツ沼総合公園）

(3) 平成18年10月6日豪雨による災害

今年は雨が非常に多く、前回被災した箇所も復旧工事も完了していない状況ですが、今回の豪雨に

(4) 簡易水道、公共下水道、農業集落排水事業における使用料および受益者分担金の賦課徴収状況

今後徴収が見込めないものを不納欠損処理したい旨の説明を受けましたが、本人がすでに亡くなっている等、徴収が非常に困難な場合を除いては慎重に対処し、徴収事務にはさらに努力するよう要望しました。

また、上浅見川字南山と後山地区では、国土調査事務が終了したことにより、農業集落排水事業の受益者分担金等に変更が生じたことが報告されました。

(5) 平成18年度発注工事の進捗状況

すべて計画どおりの進捗状況です。

文教厚生常任委員会

サポートファミリーの増員が急務

開催日 平成18年11月13日

- 委員長 子徳 昭雄
- 副委員長 史政 紀利
- 委員 塩黒 田木 磯
- 委員 塩黒 鈴小

調査の結果

(1) 双葉地区教育構想

広野中学校における具体的な取り組み状況について説明を受け、すべての生徒がこの恩恵を享受できるようなきちんとした対応を取るよう要望しました。

現在、当町で実施しているサポートファミリーについては、来年度に入学するアカデミー生の受け入れが現状では困難な状況にあるため、サポートファミリーの増員が急務であるとの報告を受けました。また始まって日も浅い事業であ



JFAアカデミー生徒の稲刈り体験

(2) 後期高齢者医療制度

国は、医療制度の広域化、一本化に向けた動きの一貫として、平成20年度に独立した医療制度を創設することとし、平成18年度末までに都道府県の区域ごと全ての市町村が加入する広域連合を設立するとしています。

福島県内においても、全ての市町村によって福島県後期高齢者医療広域連合を設立し、後期高齢者医療制度を運営することになる旨の報告を受けました。



広野町議会議長 坂本紀一

町民のみなさん、新年あけましておめでとうございます。ご家族お揃いで良い年を迎えられたことと思います。

また、日頃より、町議会にご支援、ご協力を賜りましてありがとうございます。改めて敬意を表しますとともに、感謝申し上げます。

広野町は、これまで先人たちの偉大な苦勞と努力により、輝かしい発展を遂げてまいりましたが、今日において、郷土の自然環境と文化、そして、伝統等を大切に守ることは、次代を担う者に課せられた責務であると感じております。

私たち町議会議員も、それを肝に銘じながら、町民の意思を代表する者として、町のさらなる進展のために鋭意努力してまいります。

とりわけ、今後の少子・高齢化時代への対応としては、住民福祉の向上に重点をおいた、町独自の子育て支援策や高齢者支援策について、積極的に町に提言し、町民のみなさんが、「この町に住んでよかった」と実感できる町、そして、よその人たちには、「広野町にぜひ住んでみたい」と思わせるような町づくりができるよう努めてまいります。

町民のみなさんには、年4回の定例議会終了後、私たちが発行している「議会だより」をとおして、議会議員の取り組みや議会の実態をできるかぎり見やすく、わかりやすくお知らせしております。

本年も、より一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、町民のみなさまのご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます、新年のあいさつといたします。

この町に住んで良かったと実感できる町づくり



町政を問う

一般質問 7 議員

職員の交通事故等にかかる懲戒処分の基準は

処分基準を厳罰化して公表したい…町長

本町職員の交通事故等にかかる処分基準を一般に公表すべきですが、町長の考えを伺います。

答 山田町長

道路交通法違反関係職員の懲戒処分等に関する基準を平成6年に定めており、飲酒運転で人を死亡させた職員は免職、重傷を負わせた場合は免職または停職などとなっています。

今後、処分基準の厳罰化を行って公表するとともに交通事故、交通法規違反を絶対に起こさぬよう努めてまいります。



成人式に出席した若者たち

老後は住みなれた町内で

サービスの充実に努めたい…町長

楢葉町と合同で開設した介護老人福祉施設「リリー園」は、満床が続き入所が困難な状況です。

少子高齢化が進む中で、町はどのように高齢者介護に対処するのか、今後の方針を含め、町長の考えを伺います。

答 山田町長

団塊の世代が高齢期をむかえ、今後介護を要する高齢者の増加が予想されることから、長期的な視点に立った高齢者福祉サービスの充実に努めます。



老人クラブ交流スポーツ大会

積極的な企業誘致活動を

企業誘致に努めている…町長

高校や大学を卒業しても地元で就職することができず、町外や首都圏に若者が流出する傾向にあります。

町として企業を積極的に誘致し、雇用と税収を確保することはたいへん意義深いものと考えます。

町長が基本政策の一つに掲げた企業誘致について伺います。

答 山田町長

町の活力を高める上でも企業誘致は必要不可欠なものと考え、ただいま福島県東京事務所を拠点に企業誘致の情報収集活動を行っています。



渡辺 久長 議員

集落営農を進めて行きたい…町長



厳しい経営状態が続く広野町の農業（下北迫地内）

農業を取巻く環境が非常に厳しい中、平成19年度から品目横断的経営安定対策が施行されます。これは、経営面積4ヘクタール以上の個人と20ヘクタール以上の法人を国で保護するものですが、それに満たない農業経営については切り捨てるものです。農地を担い手に集約するためのものですが、広野町については地形的にもこの条件に合致させることは難しいと思います。農業は、産業以外にも情操教育や環境保護など、非常に重要な役割を担ってきていると思います。その農業を町として、今後どのように守り、育てて行くのか、基本的な考えを伺います。



新妻 良平 議員

答 山田町長

本町の農業は、農家1戸あたりの経営耕地面積が、約60アールと零細であり、第1次産業より第2次、第3次産業へと就業構造が移行しています。

特に最近の農業情勢は、従来の生産構造から大きく変ぼうし、極めて厳しい状況にあります。

このような状況を踏まえ、高齢化や農業離れによる農用地の利用および管理の低下が懸念される本町農業の活性化をはかるため、集落営農による農用地利用改善団体の設立を目指し、地域での話し合いを進めて行きたいと考えています。

今後は、国、県の指導を得て、農業委員会、農協と町が一体となり、本町農業の振興に努めたいと考えています。

どのような少子化対策を講じて行くのか

助成制度を充実させて負担を軽減したい…町長

少子化対策は、最も力を注がなければならない事業であり、将来の町の根幹を左右するものですが、平成19年度予算の編成にあたり、どのような施策を講じるのか伺います。

答 山田町長

19年度は、乳幼児に対する医療費の一部負担金の無料化年齢の引き上げや、国保以外の保険加入者の乳幼児および児童にかかる医療費の窓口無料化のほか、妊婦健診や妊産婦に対する助成制度等の充実など、負担の軽減をはかり、「より産みやすい環境」の整備に努めたいと考えています。



おいしいおもちができるかな（保健センター）

商店活性化の取り組みを

交流人口の拡大に努めたい…町長

駅前商店ならびに商工会加盟店等は、年々売り上げが落ち込むとともに、経営もかなり厳しくなっているのが現状です。

それぞれの商店の自助努力はもちろんのこと、町の活性化のためにはいろいろな施策を講じる必要があると思いますが、町の見解を伺います。

答 山田町長

町を訪れる県内外の人達に対し、町のPR等をする場所の確保や本町の各種施設を利用した集客誘致など、観光部門の充実が一つの方策と考えています。

また、地元の方々が、地元商店で買い物をする循環型地域経済についても検討する必要がありますので、今後は、商工会と連携しながら、これらの方策の実現に向け検討して行きたいと考えています。

随意契約工事でも競争入札を

適正に執行されている…町長

建設課発注の随意契約工事に競争入札を導入すべきだと思いますが、町の見解を伺います。

答 山田町長

可能なかぎり3社以上の業者を選定して見積書を提出させ、最も有利な条件の相手方と契約しています。



買い物客でにぎわう駅前商店街（暮市）



中津 伸一 議員

Jヴィレッジやパークゴルフ場の経済波及効果は

広い範囲で効果をもたらしている…町長



人通りもまばらな駅前商店街

は、年間50万人が見込まれていますが、平成15年度の来場者数は、45万813人、平成16年度は46万3,352人、平成17年度は51万4,921人となっています。

また、二ツ沼総合公園の来場者数は、平成14年度にパークゴルフを導入したことにより、平成15年度は6万1,870人、平成16年度は6万705人、平成17年度は7万5,130人と着実に増加しています。

Jヴィレッジや二ツ沼総合公園ならびに同パークゴルフ場における計画当初の来場見込者数とこれまでの来場者、ならびに当町への経済波及効果について伺います。

また、伊東市少年少女合唱団や横浜市磯子区など、かつて交流のあった団体や地域との現状、ならびに他地域も含めた交流活動への取り組みについて伺います。

答 山田町長

Jヴィレッジの計画来場者数

また、経済波及効果については、両施設とも、年間を通して利用が見込まれ、利用者も増加していることから、町域を越え、広い範囲で効果をもたらしています。

次に、交流活動の現状については、現在は両市との交流は行われておりません。今後は過去の交流実績なども視野に、近隣市町村はもとより、広域地域との交流の促進に努めてまいります。

携帯電話が使えない地域への対応は

電話会社による「通話エリア拡大」が原則…町長

携帯電話が使用できない地域がありますが、把握していますか。

また、不通話地域の解消に向け、どのような対応をしていますか。

答 山田町長

「不通話エリア」があることは、平成16年度より県が実施している「携帯電話不通話エリア調査」により把握しています。

不通話エリア等の解消は、各携帯電話事業者による「通話エリアの拡大」が原則であると考えていますが、町としても機会をとらえて働きかけをしていきたいと考えています。



山に囲まれ「不通話エリア」が多くある町内

答 山田町長

交流人口の推移については、省略します。(※鈴木正範議員に同様の答弁をしているため。)

なお、文化活動に対する効果については、サッカーによる全国大会等の誘致や平成17年から東京電力(株)女子サッカーチーム「マリーゼ」がJヴィレッジを拠点として活躍し、さらには、平成18年度から、「JFAアカデミー福島」が開校されたことにより、当地域におけるサッカー文化の発展はもちろんのこと、これからも「サッカーの町」として地域振興にもつながって行くものと期待しています。

また、二ツ沼総合公園は、複合型公園としての機能を十分果たしており、さらには、パークゴルフの導入によりコミュニティスポーツとして文化交流がはかられています。

交流人口増加策の効果は

経済的効果をもたらしている…町長

二ツ沼総合公園、Jヴィレッジを核とした交流人口は、どのような推移をたどっていますか。

また、経済および文化活動に対する効果は、どうですか。



がんばれマリーゼ (Jヴィレッジスタジアム)

人口減少への取り組みは

町独自の施策を検討…町長

平成14年11月末日から今年11月末日までの4年間に人口が295人減少していますが、原因究明および流出防止策等への取り組みについて伺います。

答 山田町長

少子高齢化の進行など、様々な要因があるものと考えております。本町においては、急速に進む人口減少・少子高齢化に対応することが極めて重要であると考え、第三次町勢振興計画の見直しにおいても、少子化対策を町政上の緊急かつ最重要課題の一つに位置づけをしているところです。今後とも人口の減少問題については、本町独自の施策を検討してまいります。



鳥小屋に集まった子どもたち (下北迫地内)



鈴木 正範 議員



渡邊 正俊 議員

町道中央台く山ノ神線の未整備部分の計画は

未整備区間の解消に全力で取り組む…町長



工事が待たれる町道中央台～山ノ神線の未整備区間（上浅見川・虻木）

長い年月をかけた町道中央台く山ノ神線が開通しました。虻木地区の未整備部分の道路については、早急に対策を講ずるべきと考えますが、未整備部分の今後の計画について伺います。また、山ノ神地区より南部については、どのように整備して行くのか伺います。

答 山田町長

延長約1,400メートル区間については規格整備されたものの、270メートル区間が未整備です。この区間は幅員が狭いところもありますので、安全標識や防護柵等を設置して円滑で安全な交通を確保するよう努めているところです。今後は、未整備区間の解消に全力で取り組む考えです。したがって、山ノ神地区から南部への延長計画は、その後に検討したいと考えています。

19年度予算に公約をどう反映させるのか

優先順位で選別し予算を配分したい…町長

平成19年度の予算編成にあたり、基本理念・方針、重点事業については、公約をどのように反映させるのですか。

また、平成19年度予算は、財政健全化にどのように資すると思いますか。

答 山田町長

平成19年度の予算編成については、第三次広野町町勢振興計画に掲げる「自然とともに新しい文化をつくる町・ひろの」を基本理念とし、誇りと豊かさを実感し、活力ある安全、安心のまちづくりを目指し、乳幼児および児童医療費助成制度の拡充、町道等インフラ整備の促進、サッカーによる国際人育成支援事業の推進等を重点事業として予算編成にあたりたいと考えています。

また、財政の健全化につきましては、施策の優先順位による選別を行い、財源の計画的、重点的な配分に努め、行政サービスの向上をはかってまいります。さらには、将来世代に過度な負担を残さないよう地方債発行額を抑制して行く考えです。



厳しい財政状況が続く広野町

災害復旧への働きかけは

早急な復旧を要請している…町長

過日、町において各所の災害がありましたが、国・県管理の復旧予定について、どのように町として要望し、どのような回答を得ているのですか。

答 山田町長

10月18日に県の機関である農林事務所、農村整備部、森林林業部、建設事務所、土木事務所等を訪問してこれらの状況を説明し、早急な復旧を要請してきました。

特に、住民生活に大きな支障をきたしている北迫川河口部の道路橋梁災害については、その後も機会あるごとに県との協議を重ねていますが、県では国の災害実地査定が実施されるのを待たずに応急本工事に対応するとしています。



早急な復旧が待たれる北迫川河口部



19年度は宿泊棟の利用促進が課題（ニッ沼総合公園）

宿泊棟の利用方法は

合宿の誘致を進めたい…町長

現在、JFAアカデミー福島が生徒が入居しているニッ沼総合公園内の宿泊棟は、来春、男子寄宿舎の完成と同時に空くわけですが、その後の活用について伺います。

答 山田町長

ニッ沼総合公園宿泊棟「合宿の宿」については、平成19年4月から、従来どおり一般開放をして地域の振興および交流人口の拡大をはかるため、スポーツおよびレクリエーション等の合宿の誘致を進めてまいりたいと考えています。



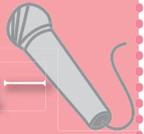
塩 史子議員



松本 浩司議員

お待ちしております

「議会活動」または「議会だより」について、皆様のご意見・ご感想をお寄せください。
TEL: 0240-2714165
FAX: 0240-2714167
インターネットメールアドレス:
gikai@town.hirono.fukushima.jp



ま ちかど インタビュー

今後さらなる 子育て支援の推進を

4月から、中学校入学前（満12歳）までの乳幼児および児童については、国民健康保険の加入者のもとより、社会保険や健康保険組合等も含め、医療機関での窓口負担が無料になります。

これは、広野町独自の子育て支援として、これまでの小学校入学前（満6歳）から対象年齢を6歳引き上げるものですが、これにもない、子育て世帯の経済的負担の軽減もはかられます。

そこで今回は、新たに対象となる小学生の子どもを持つ方にご意見を伺いました。



田村 清枝さん
上浅見川・大谷内

現在、私は3人の子育ての真最中です。今は上の2人も大きくなり、病院へ行くことも少なくなりましたが、小さい時は医療費だけでも大変でした。せめて小学校まで医療費を負担していただけないものかと常々考えておりました。

しかし、町の財政などを考えると難しいのではと思っていた矢先、この様なことが決まり、私のように考えている人たちにとっては、大変うれしいことだと思

います。

今後、少子化の歯止めになってくれることを期待しております。



松本 則子さん
下北迫・新町

今まで、病院で診察を受けたときは窓口で支払をしていました。そして、診察を受けた病院ごとに1ヶ月分ずつ書類を書いてもらい申請しなければなりませんでした。また、払い戻しには2〜3ヶ月

かかりました。小さい子どもを抱え、何度も病院へ行かなければならないのは大変なことでした。

今後、窓口での負担が無料となれば経済的な負担が軽減され、書類を申請する手間が省けるのではないかと思います。



鈴木 睦代さん・花萌ちゃん
折木・大田川

子どもが小さいうちは、何かと通院する機会が多く、うちの子供たちもそれぞれに風邪をひけば受診、鼻水がいつまでも止まらないと思えば副鼻腔炎を起こして中耳炎と言われ耳鼻科通い。その他、学校の健診で「う歯」、「近視」の指摘を受ければ、歯科、眼科と、常にお医者様に頼らなければならぬ状況を繰り返し成長しています。

そんな私たちにとっては、とても朗報です。感謝感激の中、今後もさらに子育て支援計画が推進されますよう期待します。

編集後記

今年には議会議員の改選が4月に実施されます。

4年に一度の選挙であり、有権者にとっても、議員にとっても大事なものです。

町の良し悪しは、「民意」がいかに反映されるかで決まると言っても過言ではありません。

また、選挙によって町民の意識「民度」が試されます。

「民度」が高ければ「民意」をおろそかにすることはできません。

まちづくりの基本は、「民意の反映」であり、それが政治の原点であります。

議員も自己研鑽に努め、「子孫に誇れる」まちづくりのため、さらに努力する決意でありますので、「意見・要望」をくださるようお願いいたします。（中津）

広報委員会

- 議長 坂本 紀一
- 委員長 猪狩 新一郎
- 副委員長 塩 史子
- 委員 中津 伸一
- 委員 渡邊 正俊

次の定例会は3月です

